



学校だより

令和3年8月25日
国分寺市立第三小学校
NO. 480
校長 古林 香苗



言葉が人をつくる

校長 古林 香苗

夏休みが終わり、学校には元気な子供たちの姿が戻ってきました。2学期も「3つの㊦ ～あいさつ・温かな言葉・後片付け～」を大切に、児童一人一人の成長につながる毎日にしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。



学校生活では、多くの「言葉」を使って学習内容を認識し、思考し、表現し、対話に使っています。また友達と過ごす中でも、言葉を通じて感情や情報のやり取りを行い、人間関係を豊かにしています。加えて、人と話す以外にも、自分の頭の中で言葉に発していない会話をしたり、独り言をつぶやいたりもしています。そのような私たちの生活に欠かせない「言葉」について書かれた記事を読んだことがあります。そこには次のような話が書かれていました。脳には主語がないため、人への悪口も脳は他人への悪口とは理解しません。脳は他人に対する思いも、自分のこととして受け取ってしまいます。人を褒めたら気分がよくなり、人の悪口を言うと気分が悪くなります。つまり、自分が発した言葉は全て自分に跳ね返ってくるのだそうです。この記事を読んで以来、私は自分が使う言葉はできるだけ前向きな言葉を使うことを心がけています。

1学期の全校朝会でも「温かな言葉」について子供たちに話をしましたが、本日の始業式でも改めて普段自分が使う言葉の大切さについて話をしました。「ダメだ・最悪・どうせできない・つまらない」等の否定的な言葉を使うよりも、「ありがとう・うれしい・楽しい・大丈夫・いいね」等の前向きで温かな言葉を使うことは、友達を大切に、よりよい人間関係をつくるだけでなく、自分自身を大事にすることになるのです。さて、この話を聞いた子供たちは、今日、久しぶりに会った友達とどのような言葉をかけ合えたでしょうか。

将棋棋士の羽生善治さんは「言葉は人をつくる。だからこそ口に出す言葉はよく考えて大切に。」と話されていました。素敵なお考えですね。三小の中でも、これまで以上に前向きで温かな言葉が多く聞こえてくるように、我々教職員も子供たちとともに頑張っています。

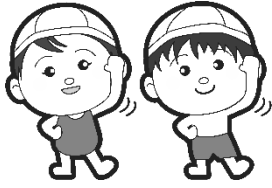
<ご報告> 2年4組担任吉田 大雅教諭ですが、病氣療養のため10月下旬までお休みをいただくこととなりました。そこで、2年4組担任を変更し、本日8月25日から今年度末まで中山 真吾教諭が担当させていただきます。1学期に中山教諭が担当あるいは支援しておりました1年図画工作、4年理科、6年算数については、それぞれ別の指導体制をとらせていただき、学びの充実に努めてまいります。詳細は該当学年の学年だよりでお知らせいたします。ご心配をおかけいたしますが、どうぞご理解くださいますようお願い申し上げます。



道路での遊びについて

生活指導主任 北原 康弘

7月に近隣の方から連絡があり、歩道に立っているオレンジ色のポールを子供が蹴っているということでした。現場に行って確かめてみると、5本あるポールのうち、3本は根元から折れていました。1本は以前に折れてしまって新品になっており、もう1本は残りわずかで折れる状態でした。そのポールは、車が歩道に乗り上げて駐車しないためのもの、つまり歩行者が通りやすくするためのものです。公共の物は大切に使うということや、注意をされたら素直に話を聞いて、謝ることが大切だと各学級で指導を行いました。



夏季水泳指導

体育的行事委員会 水泳担当 林 和久

今年度の夏季水泳指導が、無事に終了しました。不安定な天候が続きましたが、多くの子供たちが夏季水泳に参加し、水遊びや浮く・もぐる運動、クロールや平泳ぎで長く泳ぐ運動など、発達段階に応じた運動を楽しんで取り組みました。保護者の皆様におかれましては、子供たちの体調管理や水泳カードへの記入などにご協力いただきありがとうございました。2学期の水泳指導も、感染症対策を徹底し、安全第一で実施していきます。

道徳コラム

第4学年 藤原 あゆこ

国分寺市では、教育目標の一つに「道徳教育の充実」を掲げています。そこで三小では各学年の学習内容についてお伝えしていきます。今回は4年生の「ふろしき」です。

4年生では、「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」を育むために、「ふろしき」を学習しました。現代では、ふろしきを実際に使う機会がほとんどなく、「見たことがない」「触ったことがない。」という反応がほとんどでした。授業では、実際にふろしきを使って包む体験をしました。初めて触る児童も多く、自在に形を変えて包み込むことができるふろしきの便利さに驚いている様子でした。道徳では、教材を読み、登場人物の気持ちを考えることがほとんどですが、今回の教材のように、五感をはたらかせて日本の良さを感じることができる体験的な道徳の時間も大切にしながら、子供たちの心を育てていきたいと思えます。



1人1台のタブレットを活用した取組

第5学年 学年主任 石川 葉子

1学期の総合的な学習の時間では、プレゼンテーションソフトを使って、米作りについて調べたことをまとめました。Teamsを使うと、それぞれのタブレット上で共同作業をすることができます。今回の学習では、グループごとにスライドを作成し、プレゼンテーションを完成させました。共同で作業をすることで同じグループの友達の進捗状況を意識しながら取り組み、教え合ったり、形式を整えたりすることができました。指導をした教員も初めてのことでしたが、子供たちがスムーズに取り組むことができていることが驚きました。今後は、内容の更なる充実を図り、指導をしていきます。

いじめアンケートの結果から

生活指導主任 北原康弘

6月は「ふれあい月間」であり、各学級で人との触れ合いについて考えました。またその一環として「いじめアンケート」を行いました。①悪口や暴力があるか、②嫌な思いをしたことがあるか、③持ち物を勝手に使われたことがあるか、④仲間はずれがあるか、の項目のうち、一つ以上〇を付けた児童は、全校で64人でした。

〇を付けた児童全員に担任が聞き取りを行いました。そして、学級指導や個別指導で『いじめは絶対に許されない』という指導を行い、学級全体で話し合いをして、みんなで思いを共有する時間を取りました。

道徳の授業では、友達との関わりについてみんなで考え意見を出し合いました。あまり話したことがない人が隣の席になったが、いろいろと活動する中でとても仲良くなり、信頼し合える仲間になったという人がいました。また、人を表面的に見てこういう人だと決めつけるのではなく、様々な面を見てどんな人も分け隔てをしないようにしたいと考えた人もいました。

大切なことは相手を思いやる気持ちと分かりやすい言葉で思いを伝えることだと思います。今後も引き続き、相手の気持ちを想像する力を身に付けられるように指導をしていきます。

スクールカウンセラー（SC）相談方法について

特別支援教育コーディネーター 志水 美智子

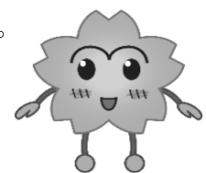
お子様のことでお困りのことや気になることなどがありましたら、お気軽にご連絡ください。「たいたいしたことじゃないから…。」「こんなこと聞いてもいいのかしら…。」と思うようなことでも、ご遠慮なくお話いただいても結構です。

相談を希望される場合は、担任・副校長・コーディネーター（高橋・志水）までお知らせください。カウンセラーは毎週木曜日に来校しますが、学校便りの「スクールカウンセラー出勤日」でご確認ください。相談時間は8時30分から17時です。

第70回はたらく消防の写生会作品展

2年生が取り組んだ「はたらく消防の写生会」において、本校より以下8名の児童が入賞しました。入賞作品は、8月に国分寺市立 cocobunji プラザで行われた作品展で展示されました。

櫻川陸さん、豊後結香さん、小山柚月さん、星野友哉さん、
栗本悠矢さん、高橋良太さん、角田凌空飛さん、吉光信司さん





8・9月の行事予定



月	火	水	木	金	土	日
		8/25 始業式 掃除 土曜時程	26 土曜時程	27 土曜時程	28	29
30 土曜時程 夏休み学び展(始)	31 土曜時程	9/1 給食(始) 避難訓練	2 こすもす教室 通級(始)	3 水泳指導(終)	4	5
6 委員会活動	7 教材費引き落とし日	8 研究会のため 4時間授業	9	10 夏休み学び展 (終)	11	12
13 クラブ活動	14	15	16	17	18	19
20 敬老の日	21 学力向上を図 る調査 (5年)	22 研究会のため 4時間授業 学力向上を図 る調査(6年)	23 秋分の日	24 学力向上を図 る調査(4年)	25	26
27 三小人権週間(始)	28 5時間授業 特別時程	29	30 歯科検診			

9月に予定されていた学校公開は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としました。したがって、18日(土)は、休業日とします。詳しくは、配布されるお便りをご覧ください。

スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー出勤日

スクールカウンセラー：9月2日、9日、16日、30日

スクールソーシャルワーカー：9月9日、30日

《教育実習について》

教職大学院生の小林由佳さんが2学期末まで5年3組を中心に5年生の授業の参観や実習を行います。よろしくお願いいたします。

夏休み学び展について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、保護者の方への公開は行いません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

